

超短焦点型レーザープロジェクター「AURA」 プロジェクター専門メディア「PROJECTOR CENTRAL」が選定する 「Best of the Year Awards」を受賞



XGIMI（エクスジミー）株式会社が販売する超短焦点型レーザープロジェクター「AURA」が、世界最大規模のプロジェクター専門メディアである「PROJECTOR CENTRAL」にて、「Best of the Year Awards」、「Highly Recomend」の2つの賞を受賞しました。さらにポータブルプロジェクター「XGIMI Halo+」は「AndroidCentral」や「GamesRadar+」の2媒体でも受賞しました。これまで XGIMI の製品は、アメリカの「CES イノベーションアワード」や、ヨーロッパの「IF デザインアワード」、「EISA アワード」などでも受賞を果たしてきましたが、それに続き新たなアワードの受賞となりました。

■「AURA」について



「AURA」は、壁面から 20cm の投影距離で 100 インチ、40cm で 150 インチの大画面を投影できる、超短焦点型レーザープロジェクターです。8 点補正方式を採用しており、簡単に投影画像を調整できます。また、4K 画

質・HDR10に対応しており、ホームシアターにおける最高レベルの画質を誇ります。さらに、独自の画像エンジンシステム「X-VUE」を搭載しており、より純粋でリアルな色彩表現を実現しています。2,400ANSIルーメンという、昼間でも見える圧倒的な明るさや、3D映像にも対応しており、これまでのプロジェクターの常識を超えた映像体験をお届けします。Harman/Kardon社製の15Wスピーカーを4基搭載し、DTS・Dolby Audioに対応。またフレーム補完技術「MEMC」によって、画像の乱れを最小限に抑えており、スポーツやゲームなど、激しい動きの投影でこそ、XGIMIの技術が実感できます。

■「PROJECTOR CENTRAL」による選定コメント

「この4Kの超短焦点型レーザープロジェクターは、その並外れた価値によって『Highly Recommend』賞を受賞しました。テレビでは投影できない臨場感あふれる映像を、家族全員で楽しむことを可能にしています。」

■「XGIMI Halo+」について



「Halo+」は、900ANSIルーメンという、日本のポータブルプロジェクター市場において圧倒的な明るさを誇るポータブル型スマートプロジェクターです。本体にバッテリーを内蔵しているため、最大4時間まで映像を投影することができ、Harman/Kardon社製の5Wスピーカーを2基搭載。アウトドアでの使用にも最適です。さらに、コンパクトなデザインでありながら、5,000以上のアプリを自由にダウンロードできるAndroid TV 10.0を加えて様々な自動調整機能も搭載されており、まるで持ち歩ける映画館のように、簡単かつ手軽な映像投影を実現しました。

■「AndroidCentral」による選定コメント

「先代の『Halo』で成功していた機能的なユーザー体験を引継ぎつつ、さらにAndroidのアップデートや、セットアップをよりうまく調整しています。」

■XGIMIについて

XGIMI（エクジミー）は2013年に設立された、アメリカ、ヨーロッパ、日本を含む100カ国以上の国と地域で150万人以上のユーザーから選ばれている次世代のプロジェクターブランドで、美しい映像と圧倒的な使いやすさが特徴です。設立から翌年の2014年には第1世代のホームプロジェクターを発売し、革新的な製品コンセプトと優れたユーザーエクスペリエンスにより、プロジェクター業界に旋風を巻き起こしました。それ以降、世界的に有名なHarman Kardon、Google、Texas Instrumentsといった企業とパートナーシップを組み合わせながら、様々なモデルのスマートプロジェクターの製造を続けています。XGIMIは、日本最大のオーディオビジュアルアワード「VGP」をは

じめ、アメリカの CES イノベーションアワードや、ヨーロッパの IF デザインアワード、EISA アワード、日本のグッドデザイン賞など、世界各国の賞を受賞しています。